

平成26年度

丹波すぐれもの大賞



丹波地域は、四季折々の自然や食、京阪神地域へのアクセスの良さ、歴史や伝統が色濃く残るまちなみなど、豊かな資源に恵まれた地域です。

さらに、丹波地域には様々な製造業が立地・操業しており、そのすぐれた技術により国内外で高く評価されている製品を生産している企業が少なくありません。しかし、残念ながらこうした企業の存在があまり知られていません。

そこで、地元企業等のすぐれた技術や製品を顕彰し、地域内外へ広く普及・浸透させるとともに、地域内外の多くの方々に丹波地域の企業等の取組みへの興味や関心を高めていただくため、平成23年度より「丹波すぐれもの大賞」を実施しております。

今年度は、「きらめき部門」と「わくわく部門」合わせて5件の応募があり、学識者等からなる6名の審査委員による厳正な審査を経て、各部門より2件ずつ、計4件の「すぐれもの」を選出しました。

受賞企業には日本六古窯のひとつとして有名な丹波焼の表彰楯をお贈りしました。

総応募件数は例年に比べ少なかったものの、一つ一つの応募がすぐれた技術の結晶であり、その技術力の高さに目をみはりました。

今後も、地域のすぐれた技術を有する企業や製品等を積極的に顕彰し、新たな技術開発や製品・商品等の生産を促すとともに、そのような企業等の取組みを広くアピールすることで地域の活性化を図り、豊かな産業・ものづくりにあふれる丹波の創造を目指していきたいと考えています。

ぜひ、丹波地域が誇る、地元企業のすぐれた取組みにご注目ください。

丹波地域の産業の豊かさを広くアピールするため平成23年度に創設された「丹波すぐれもの大賞」が、今年で4回目を迎えました。今年度は「きらめき部門」2件、「わくわく部門」3件の応募がありましたが、様々な分野の専門家等6名による厳正な審査の結果、各部門よりそれぞれ2件、計4件の「すぐれもの」を選出しました。

審査にあたっては、今年度は新たに応募内容についてのヒアリングやプレゼンテーション審査を実施し、応募書類には表れにくい応募内容の魅力の発掘を試みました。

総応募件数が5件と、例年に比べ少なくはありますが、それぞれ創意工夫を凝らした高い技術を持っており、困難な審査となった一方、丹波地域の技術力の高さに驚きました。

まず「きらめき部門」ですが、(株)ささめ針が開発した「クレイドル」は、

ゆりかご(=クレイドル)のようなゆらゆらとした動きで水中に沈むジグ(釣り具の疑似餌)です。ゆりかごのような前後に揺れる動きを、水中で自然と発揮させることに成功しており、その動きが魚を惹き付けるということで、釣りを楽しむ方々から注目を集めています。

谷水加工板工業株の船舶室内用防音壁「おとのん」は、吸音材と遮音材を独自に組み合わせて開発されており、高い防音性と耐火性を備えています。厳しい試験に合格し、最新の国際基準に適合するとの認証を日本で初めて取得しており、船舶への搭載が期待されます。

次に「わくわく部門」ですが、鳳鳴酒造株の「にごりうめ」は、にごり酒と日本酒仕込みの梅酒を混ぜ合わせた新しい味わいのお酒です。両者の風味が最大限生きるようにブレンドされており、日本酒にあまりなじみのない若い女性など、日本酒購入者の裾野が広がることが期待されます。

株西山酒造場の「小鼓 路上有花シリーズ」は、通年醸造により「しぼりたて」の味わいを楽しめる純米大吟醸酒のシリーズです。生産にあたっては温度管理を徹底するなどし、消費者に「しぼりたて」の美味しさを一年中届けることに成功しています。

以上、受賞内容について簡単にご紹介いたしました。今回選外になった製品も企業発展や地域貢献に向けて創意工夫が凝らされており、丹波地域には大変素晴らしい企業や団体が沢山あることを改めて実感しました。

皆様が今回の受賞を契機に一層の飛躍を遂げられ、この「丹波すぐれもの大賞」が、今後とも丹波地域のさらなる活性化に繋がることをご祈念申し上げまして、簡単ではありますが講評とさせていただきます。



株式会社 ささめ針

きらめき
部門



クレイドル

㈱ささめ針のオリジナルブランド「Shout!」は長年に渡り世界の釣人から高い評価と信頼を得ています。今回発売の新製品「クレイドル」は、魚がゆりかごのように、ゆらゆらとした動きに反応する点に着目し開発されました。本製品は、ゆりかご(クレイドル)のようにゆっくりと前後に往復を繰り返しながら水中に沈んでいくジグ(ソルトルアー)で、自然な動きが魚の警戒心を解放し誘惑魅了します。開発に当たっては、水中での前後に安定した動きを実現するために、試釣を何度も繰り返しながら、形状や重さのバランスなど微調整を重ねました。

一般的に、疑似餌(ルアー)を用いて大物を狙うジギングは高い技術や体力が要求されるため、これまでは限られた層が楽しむものでした。しかしクレイドルは水中に投入するだけで自然とゆりかごのような動きをするため、釣り手の負担が軽減され、一般の釣人のジギングへの参入を促進し、初心者も容易にジギングが楽しめるようになりました。

魚釣りには、魚種、季節、地域等に応じた様々な釣り方やスペックがあり、ささめ針の扱うアイテムは実に数千に上ります。当社では私たちの商品は人と自然との接点であり、楽しみや、自分の想いをも込められる魚への意思伝達の道具として、人々に喜びや感動を与えられるという理念のもと、社員が自由闊達に議論しながら日々開発に取り組んでいます。そのような環境で生まれるささめ針の製品は、釣り人の信頼への結晶でもあるのです。



会社概要

- ◇所在地 兵庫県丹波市山南町奥573-1
- ◇代表者 代表取締役社長 篠倉 庸良
- ◇創業 昭和21年
- ◇資本金 2,400万円
- ◇社員数 50名
- ◇事業内容 釣り具の製造・販売
- ◇問合先 TEL0795-77-0212 FAX0795-77-1400
- ◇URL <http://www.sasame.co.jp>

会社沿革

- 昭和21年 兵庫県山南町で釣り具の製造を始める
- 昭和41年 実用新案特許「からまない仕掛」の投釣仕掛が爆発的ヒット
- 昭和56年 資本金1,200万円で株式会社ささめ針を設立
- 昭和60年 本社・事務所・倉庫を建設
- 昭和61年 韓国釜山で海外委託生産を始める
- 昭和63年 資本金を2,400万円に増資
- 平成4年 中国大連市で委託生産を開始
- 平成8年 柏原税務署より優良法人表敬(現在に至る)
- 平成8年 社員寮を建設
- 平成9年 中国大連市に現地法人 大連沙沙麦漁具有限公司を設立
- 平成10年 大連市に生産工場、社員寮を建設
- 平成15年 ベトナム・ホーチミン市で生産開始
- 平成18年 タイ・バンコク市に現地法人・工場を設立
- 平成19年 生産部門を分社化、㈱ささめトレーディングを設立
- 平成21年 新社屋竣工
- 平成23年 兵庫県より納税功労者表彰を受ける
- 平成24年 バングラデシュに現地法人SIBを設立し生産を開始



船舶用「おとのん」

船舶の建造にあたっては、国際基準に適合する建材の使用が義務づけられている。船舶に求められる防音性能の国際基準が引き上げられたため、当該基準に適合する高い防音性と耐火性を備えた居住区間仕切パネル船舶用「おとのん」を開発した。

谷水加工板工業㈱は住宅用建材等の製造で培った技術を生かし、近年は防音にフォーカスした製品開発を行っている。「おとのん」の開発にあたっては、吸音材と遮音材の組み合わせ実験を繰り返し、高い防音性と耐火性を実現した。国際基準を定める機関である日本海事協会及びビューローベリタスから、改正後の国際基準に適合した船舶建造用部材との認証を日本で初めて取得しており、船舶への搭載が期待される。

船舶業界では防音の規制が始まったばかりである。現在、この技術を船舶の床の振動やエンジン周囲等へも応用すべく研究を進めており、船員の生活環境改善へのさらなる貢献が期待される。

同社では、他にも組立式防音室「花音」や、吸音材を搭載したソファ「Sound clear sofa」などを商品化しており、「聴きたい音だけを選べる空間」と「静かに暮らすことの幸せ」を多くの人に届けるため、日々研究に取り組んでいる。



会社概要

◇所在地	兵庫県丹波市氷上町賀茂1457番地1
◇代表者	代表取締役 谷水 克己
◇創業	昭和36年
◇資本金	1,000万円
◇社員数	16名
◇事業内容	建材製造・加工・施工
◇問合先	TEL0795-82-2117 FAX0795-82-6672
◇URL	http://www.tanimizu-kakou.co.jp/

会社沿革

昭和36年	現住所において「谷水加工板製作所」として、木毛セメント板の製造を開始
昭和44年	資本金300万円とし、「谷水加工板工業株式会社」を設立
昭和54年	断熱材(押出発泡ポリスチレン製品)のパネル貼合せ加工開始
平成元年	住宅都市整備公団(断熱パネル)指定加工工場となる
平成20年	組立式木製防音室「花音」の発売を開始
平成24年	不燃系防音室「おとのん」の発売を開始 経営革新計画承認を受ける
平成26年	船舶用「おとのん」の試作開発完了 NK(日本海事協会)遮音性能と耐火性能を持つ居住区間仕切パネルとして承認を受ける 吸音するソファ「Sound clear sofa」の発売を開始
平成27年	ひょうご産業活性化センター 成長期待企業認定を受ける



株式会社 西山酒造場

わくわく
部門



小鼓 路上有花シリーズ



「しぼりたて」の味わいを、多くのお客様に、いつでも楽しんでいただきたい。

そのような想いから生まれた㈱西山酒造場の「小鼓 路上有花シリーズ」は、「フレッシュローテーション製法」という「しぼりたて」に特化した通年醸造で製造している。常に「しぼりたて」を出荷できるよう、通常の半分程度の仕込み量に抑制しているが、仕込み量を絞ると温度変化の影響を受けやすくなる。その問題を温度管理の徹底により克服し、消費者に「しぼりたて」の味わいを一年中提供することに成功した。

兵庫県産の3種の日本酒米を使用するとともに、ボトルのデザインにもこだわった。モンドセレクションやInternational SAKE Challengeなど、国内外において数々の賞を受賞しており、同社の日本酒を代表するラインナップとして高く評価されている。

㈱西山酒造場では「米の発酵技術」を活用し、日本酒に限らず、子供からお年寄りまでをターゲットとした新しいモノづくりに取り組んでいる。平成24年度には同社の製品「甘酒ヨーグルト」「甘麴」が「丹波すぐれもの大賞」を受賞した。

同社では、伝統技術を活用しつつ、時代に合わせた変革を繰り返し、お客様のニーズに応える新しい製品を提供してきた。丹波地域が「画期的な革新が生まれる場所」と呼ばれる日を目指し、挑戦を続けている。

会社概要

- ◇所在地 兵庫県丹波市市島町中竹田1171
- ◇代表者 代表取締役社長 西山 周三
- ◇創業 1849年
- ◇資本金 2,000万円
- ◇社員数 30名
- ◇事業内容 清酒・焼酎・リキュール・グラッパ、スイーツ、ノンアルコール製品等の製造・販売
- ◇問合先 TEL0795-86-0331 FAX0795-86-0202
- ◇URL <http://www.kotsuzumi.co.jp/officialweb/>

会社沿革

- 嘉永 2 年 清酒蔵として創業
- 大正 3 年 高浜虚子より「小鼓」と命名される
- 昭和57年 全国で初めて栗焼酎を製造、販売開始
- 昭和59年 全国で初めて「生酒の蔵元直送便」を開始
- 平成 3 年 「路上有花」がモンドセレクション最高金賞受賞
- 平成25年 「甘酒ヨーグルト」「甘麴」が丹波すぐれもの大賞を受賞
「路上有花」がモンドセレクション2年連続最高金賞、ワイングラスでおいしい日本酒アワード2013 大吟醸酒部門 最高金賞、International Taste & Quality Institute(ITQI) 優秀味覚賞3ツ星受賞
- 平成26年 「路上有花 葵」がモンドセレクション3年連続最高金賞、International Taste & Quality Institute (ITQI) 2年連続優秀味覚賞3ツ星受賞
「路上有花 桃花」が International Taste & Quality Institute (ITQI) 優秀味覚賞3ツ星受賞

